



育てよう！新型コロナ禍に対応した豊かな生活内容  
協力して、みんなで生活を育てる努力をしましょう。

園長 山下勝弘

最近2年間の白河めぐみ学園・白河こひつじ学園の生活は、新型コロナ禍環境下に置かれ、新型コロナ菌と共存する生活が前提になっています。まん延防止措置が解除になった現在も、感染は収束することなく、「モグラ叩きゲーム」のモグラのように、身近な地域で頻繁に発生している状況です。

これまで児童も職員も、感染予防に必要な生活を確実に実践し、家族のみなさまにも、学園での面会、児童との外出や帰宅、帰宅期間、帰宅中の生活などについて、細かなお願いをしてきました。そして、このような状況が、これからも継続することは確実です。

この生活環境は、2011年に発生した原発事故による放射能汚染直後の生活環境に類似しています。放射能汚染被害の範囲は、地域が限定されていましたが、新型コロナ感染はそれが広範囲に拡大して地球規模になっています。この状況下で、白河めぐみ学園・白河こひつじ学園に関係するわたしたちに必要なことは、新型コロナ禍の社会環境の中で、新しい豊かな生活内容や家族関係を育てる働きを継続し、実践する働きです。

2021年度が終わり、2022年度を迎える現在、この働きに特に家族のみなさまのご理解とご支援をお願いいたします。

## 卒業おめでとう！！



2月2日、3月7日、3月22日に送別会が行なわれました、学園生活を振り返る写真スライドを観たり、おいしいケーキを食べて、お祝いしました。懐かしい写真もたくさんでてきて、お互いに大切な友達との別れを惜しみながらも、笑顔が絶えない送別会となりました。

卒園生さんはこれからも自分らしく元気に頑張ってください。



# HAPPY BIRTHDAY



1月、2月、3月のそれぞれの月に誕生会を行ないました。みんなプレゼントを貰って驚いたり、笑ったりといった表情をしていますね。  
お誕生日おめでとうございます！



## お楽しみおやつ

今回はコロナウイルスの影響ため、購入したおやつを1つ1つ丁寧に袋に詰めメッセージカードと一緒に渡しました。2月14日のバレンタインデーは女の子が男の子に向けてダンスを披露したり、3月14日のホワイトデーは、紙芝居を聴きました。その後に皆で美味しいおやつを頂きました。



## 苦情解決委員会

子どもたちの生活や環境、職員の対応などについての苦情を受け付け、解決に取り組みます。お気軽にご相談ください。

また、牧人会の苦情解決第三者委員会も設置されています。苦情受付箱「みんなのこえ」への投書や受付窓口などに直接相談するほか、第三者委員に相談することもできます。

